

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和元年度開催回数 2 回）

病院施設番号：030048 臨床研修病院の名称：仙台市立病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ ヤギ テツオ 姓 八木 名 哲夫	仙台市立病院	副院長（兼）循環器内科部長	研修管理委員長、プログラム責任者、臨床研修指導医
フリガナ フジワラ イクマ 姓 藤原 名 幾磨	仙台市立病院	小児科部長（兼） 新生児集中治療科長	研修管理副委員長、臨床研修指導医
フリガナ ヤマモト ジョウジ 姓 山本 名 譲司	仙台市立病院	血液内科部長	研修管理副委員長、臨床研修指導医
フリガナ カイワ ヨシヒロ 姓 貝羽 名 義浩	仙台市立病院	医療技術部副部長（兼） 外科医長	研修管理副委員長、臨床研修指導医
フリガナ スガワラ ヒロミ 姓 菅原 名 広実	仙台市立病院	次長（兼）経営管理部長	事務の責任者
フリガナ スギモト ミエコ 姓 杉本 名 美枝子	仙台市立病院	看護部長	
フリガナ サトウ コウジ 姓 佐藤 名 浩司	仙台市立病院	内科医長	臨床研修指導医
フリガナ ヤエカシワ マサヒロ 姓 八重柏 名 政宏	仙台市立病院	呼吸器内科部長	臨床研修指導医
フリガナ エンドウ カオル 姓 遠藤 名 薫	仙台市立病院	脳神経内科部長	臨床研修指導医

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和元年度開催回数 2 回）

病院施設番号：030048 臨床研修病院の名称：仙台市立病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ ヤマダ タカヒロ 姓 山田 名 高弘	仙台市立病院	糖尿病・代謝内科医長	臨床研修指導医
フリガナ ハッタ マスミツ 姓 八田 名 益充	仙台市立病院	感染症内科部長（兼）医療安全管理課感染対策室長	臨床研修指導医
フリガナ トヤマ シュウジ 姓 外山 名 秀司	仙台市立病院	心臓血管外科医長	臨床研修指導医
フリガナ ナリサワ アユミ 姓 成澤 名 あゆみ	仙台市立病院	脳神経外科医長	臨床研修指導医
フリガナ イリエ タイチ 姓 入江 名 太一	仙台市立病院	整形外科医長	臨床研修指導医
フリガナ コサカ カズヒロ 姓 小坂 名 和弘	仙台市立病院	形成外科部長	臨床研修指導医
フリガナ サトウ ヒロトシ 姓 佐藤 名 博俊	仙台市立病院	精神科部長	臨床研修指導医
フリガナ クサカリ ヨシユキ 姓 草刈 名 良之	仙台市立病院	皮膚科医長	臨床研修指導医
フリガナ アオキ ヒロシ 姓 青木 名 大志	仙台市立病院	泌尿器科医長	臨床研修指導医
フリガナ オオツキ タケオ 姓 大槻 名 健郎	仙台市立病院	産婦人科部長	臨床研修指導医

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和元年度開催回数 2 回）

病院施設番号：030048 臨床研修病院の名称：仙台市立病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ クワハラ ソウイチロウ 姓 桑原 名 創一郎	仙台市立病院	眼科部長	臨床研修指導医
フリガナ オグラ マサキ 姓 小倉 名 正樹	仙台市立病院	耳鼻いんこう科部長	臨床研修指導医
フリガナ ツダ マサシ 姓 津田 名 雅視	仙台市立病院	放射線科部長	臨床研修指導医
フリガナ シンヤ リエ 姓 渋谷 名 里絵	仙台市立病院	病理診断科長	臨床研修指導医
フリガナ アンドウ コウキチ 姓 安藤 名 幸吉	仙台市立病院	麻酔科部長（兼）手術センター科長（兼）救命救急センター副センター長（兼）集中治療科長	臨床研修指導医
フリガナ コンダ ユウスケ 姓 近田 名 祐介	仙台市立病院	救急科医長	臨床研修指導医
フリガナ スズキ トオル 姓 鈴木 名 亨	仙台市立病院	経営管理部参事（兼） 総務課長	
フリガナ カメヤマ モトノブ 姓 亀山 名 元信	仙台市立病院	事業管理者	オブザーバー
フリガナ オクダ ミツタカ 姓 奥田 名 光崇	仙台市立病院	院長	オブザーバー
フリガナ スズキ ショウキ 姓 鈴木 名 翔輝	仙台市立病院	外科レジデント	オブザーバー

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和元年度開催回数 2 回）

病院施設番号：030048 臨床研修病院の名称：仙台市立病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ カクトウ ヨシヒサ 姓 角藤 名 芳久	宮城県精神医療センター	院長	研修実施責任者
フリガナ イワダテ トシハル 姓 岩館 名 敏晴	国見台病院	院長	研修実施責任者
フリガナ ミネギシ マサヨシ 姓 峯岸 名 正好	宮城県赤十字血液センター	部長	研修実施責任者
フリガナ ホンゴウ ミチオ 姓 本郷 名 道夫	公立黒川病院	管理者	研修実施責任者
フリガナ シンヤ ダイスケ 姓 渋谷 名 大助	宮城県対がん協会がん検診センター	所長	研修実施責任者
フリガナ ハニユウ クニヒコ 姓 羽二生 名 邦彦	羽二生クリニック	院長	研修実施責任者
フリガナ カメオカ ユウイチ 姓 亀岡 名 祐一	光ヶ丘スペルマン病院	緩和ケア内科医長	研修実施責任者
フリガナ ハラ タカシ 姓 原 名 敬	若林区保健福祉センター	所長	研修実施責任者
フリガナ コバリ マサオ 姓 小針 名 雅男	イムス明理会仙台総合病院	院長	研修実施責任者

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和元年度開催回数 2 回）

病院施設番号：030048 臨床研修病院の名称：仙台市立病院

氏名		所属	役職	備考
フリガナ エダ ヨシキ		あすと長町えだクリニック内科 消化器科	院長	研修実施責任者
姓 枝	名 幸基			
フリガナ オダクラ ヒロノリ		土橋内科医院	院長	研修実施責任者
姓 小田倉	名 弘典			
フリガナ カワシマ コウイチロウ		仙台往診クリニック	院長	研修実施責任者
姓 川島	名 孝一郎			
フリガナ サトウ タカヒロ		岡部医院	院長	研修実施責任者
姓 佐藤	名 隆裕			
フリガナ タケウチ カズヒサ		宏人会木町病院	木町病院院長	研修実施責任者
姓 竹内	名 和久			
フリガナ ムラコシ ヒデユキ		J R 仙台病院	内科部長	研修実施責任者
姓 村越	名 秀行			
フリガナ ハラダ ユウコウ		原田乳腺クリニック	院長	研修実施責任者
姓 原田	名 雄功			
フリガナ ヤマダ ミキ		塩竈市立病院	健康管理センター長	研修実施責任者
姓 山田	名 美樹			
フリガナ ヤマムロ マコト		岡部医院仙台	院長	研修実施責任者
姓 山室	名 誠			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和元年度開催回数 2 回）

病院施設番号：030048 臨床研修病院の名称：仙台市立病院

氏名		所属	役職	備考
フリガナ オオヒラ セイイチ		おおひら内科クリニック	院長	研修実施責任者
姓 大平	名 誠一			
フリガナ ミヤギ タエコ		M&T在宅クリニック	院長	研修実施責任者
姓 宮城	名 妙子			
フリガナ				
姓	名			
フリガナ				
姓	名			
フリガナ				
姓	名			
フリガナ				
姓	名			
フリガナ				
姓	名			
フリガナ				
姓	名			
フリガナ				
姓	名			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

区分	内科	救急部門	外科	麻酔科 (部門)	小児科	産婦人科	又は		精神科	その他の研修を行う診療科										合計
							産科	婦人科		整形外科	脳神経外科	心臓血管外科	形成外科	泌尿器科	皮膚科	耳鼻いんこう科	眼科	放射線科	病理診断科	
年間入院患者 実数 ()内は救急件数 又は分娩件数	4981	5712 (14719)	1427	-	1793	1968 (1000)	()	()	80	970	405	157	78	645	97	574	694	-	-	(単純な総和 19,581) 救急科は二重計上になるため除くと 13,869
年間 新外来患者数	5256	9007	1341	81	3273	1078			31	1702	974	143	900	751	634	1261	522	335	-	(単純な総和 27,289) 救急科は二重計上になるため除くと 18,282
1日平均 外来患者数 ()内は年間 外来診療日数	296.4 (242)	24.6 (366)	77.9 (242)	22.2 (242)	65.8 (242)	86.9 (242)	()	()	14.9 (242)	64.3 (242)	30.0 (242)	10.4 (242)	14.2 (242)	39.2 (242)	29.4 (242)	39.8 (242)	50.4 (242)	29.9 (242)	- (-)	
平均在院日数	12.8	3.5	8.6	-	4.9	6.6			42.8	15.2	13.3	18.4	7.2	7.9	8.1	7.0	3.1	-	-	
常勤医師数 (うち臨床研修指 導医(指導医)数)	34 (24)	5 (5)	12 (9)	9 (5)	9 (4)	11 (3)	()	()	7 (2)	6 (6)	3 (1)	3 (2)	1 (1)	4 (3)	2 (2)	3 (2)	3 (1)	3 (2)	2 (1)	117 (73)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11.の救急医療の実績の前年度の件数及び15.の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。(様式任意)

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和2年度分)								臨床研修病院の名称： 仙台市立病院						
								病院施設番号： 030048						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
仙台市立病院	内科	16	14	19	15	15	16	12	14	16	20	20	16	16
仙台オープン病院								1						
	内科 計	16	14	19	15	15	16	13	14	16	20	20	16	16
仙台市立病院	麻酔科	4	4	3	5	4	3	4	6	3	4	4	4	4
	麻酔科 計	4	4	3	5	4	3	4	6	3	4	4	4	4
仙台市立病院	小児科	6	6	4	5	5	4	4	6	5	7	5	6	6
東北大学病院	小児科					1	2	1			2	1		
JCHO 仙台病院	小児科			1	1	1								
仙台オープン病院	小児科		1	1					1					
	小児科 計	6	7	6	6	7	6	5	7	5	9	6	6	6
仙台市立病院	外科	4	5	4	4	7	6	4	7	7	6	5	5	5
	外科 計	4	5	4	4	7	6	4	7	7	6	5	5	5
仙台市立病院	精神科	0	2	3	3	3	3	3	3	1	0	0	0	0
	精神科 計	0	2	3	3	3	3	3	3	1	0	0	0	0
仙台市立病院	産婦人科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和3年度分)								臨床研修病院の名称： 仙台市立病院						
								病院施設番号： 030048						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
仙台市立病院	内科	16	14	19	15	15	16	12	14	16	20	20	16	16
仙台オープン病院								1						
	内科 計	16	14	19	15	15	16	13	14	16	20	20	16	16
仙台市立病院	麻酔科	4	4	3	5	4	3	4	6	3	4	4	4	4
	麻酔科 計	4	4	3	5	4	3	4	6	3	4	4	4	4
仙台市立病院	小児科	6	6	4	5	5	4	4	6	5	7	5	6	6
東北大学病院	小児科					1	2	1			2	1		
JCHO 仙台病院	小児科			1	1	1								
仙台オープン病院	小児科		1	1					1					
	小児科 計	6	7	6	6	7	6	5	7	5	9	6	6	6
仙台市立病院	外科	4	5	4	4	7	6	4	7	7	6	5	5	5
	外科 計	4	5	4	4	7	6	4	7	7	6	5	5	5
仙台市立病院	精神科	0	2	3	3	3	3	3	3	1	0	0	0	0
	精神科 計	0	2	3	3	3	3	3	3	1	0	0	0	0
仙台市立病院	産婦人科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和4年度分)								臨床研修病院の名称： 仙台市立病院						
								病院施設番号： 030048						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
仙台市立病院	内科	16	14	19	15	15	16	12	14	16	20	20	16	16
仙台オープン病院								1						
	内科 計	16	14	19	15	15	16	13	14	16	20	20	16	16
仙台市立病院	麻酔科	4	4	3	5	4	3	4	6	3	4	4	4	4
	麻酔科 計	4	4	3	5	4	3	4	6	3	4	4	4	4
仙台市立病院	小児科	6	6	4	5	5	4	4	6	5	7	5	6	6
東北大学病院	小児科					1	2	1			2	1		
JCHO 仙台病院	小児科			1	1	1								
仙台オープン病院	小児科		1	1					1					
	小児科 計	6	7	6	6	7	6	5	7	5	9	6	6	6
仙台市立病院	外科	4	5	4	4	7	6	4	7	7	6	5	5	5
	外科 計	4	5	4	4	7	6	4	7	7	6	5	5	5
仙台市立病院	精神科	0	2	3	3	3	3	3	3	1	0	0	0	0
	精神科 計	0	2	3	3	3	3	3	3	1	0	0	0	0
仙台市立病院	産婦人科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：030048304

病院施設番号：030048

臨床研修病院の名称：仙台市立病院

臨床研修病院群番号：

臨床研修病院群名：

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称		仙台市立病院医師臨床研修プログラム			
2. 研修プログラムの特色		医師が、幅広い診療能力を有する臨床医となるために必要な診療科を主に研修することを目的として作成されたものである。2年目の21週を自由選択とすることで選択の幅を持たせている。			
3. 臨床研修の目標の概要		医療の社会性・公共性を理解し、行動できる自立した臨床医になるための医療全般にわたる基本的な知識・技能・態度を習得し、さらに、臨床医に求められる基本的な素地を確立させ、救急医療も含め幅広く対応できる臨床能力を身につけることを目的とする。			
4. 研修期間		(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)			
備考		研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 2年間の初期研修後は、専攻医・後期研修医(レジデント)として1～3年間当院での研修を継続するか、他院での研修に進むかの選択となる。			
5. 臨床研修を行う分野		研修分野ごとの病院又は施設(研修分野ごとの研修期間)			
		* 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称(病院施設番号)を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに月単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択必修科目、選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。			
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	
必修科目	内科	030048	仙台市立病院	31週	
	救急部門	030048	仙台市立病院	16週	
	地域医療	塩竈市立病院(031027), JR仙台病院(031198), 宏人会木町病院(034288), 羽生生クリニック(034289), 仙台往診クリニック(041110), 光ヶ丘スペルマン病院(050019), 公立黒川病院(050022), 岡部医院(056916), イムス明理会仙台総合病院(106293), あすと長町えだクリニック内科消化器科(106294), 土橋内科医院(106295), 原田乳腺クリニック(137211), 岡部医院仙台(168207), M&T在宅クリニック(188839)の組み合わせ		4週	
	病院で定めた必修科目	外科	030048	仙台市立病院	8週
	麻酔科	030048	仙台市立病院	8週	
	小児科	030048	仙台市立病院	8週	
	産婦人科	030048	仙台市立病院	4週	
	精神科	仙台市立病院(030048), 国見台病院(030061), 宮城県立精神医療センター(031200)の組み合わせ		4週	
選択科目		030048	仙台市立病院	23週	
備考		内科研修は、内科・消化器内科・循環器内科・脳神経内科及び糖尿病・代謝内科をローテートする。内科研修8か月のうち4週は一般外来研修を行う。救急部門については、12週のローテートと休日直業務を月1回・2年間で20日を経験することにより合計16週とする。選択科目を23週とし、どの診療科でも可とすることで幅を持たせている。			

※外科、麻酔科、小児科、産婦人科、精神科については病院で定めた必修科目か選択必修科目の欄に必ず設け、記入すること。

研修管理委員会委員名簿

氏名	所属	役職	備考
八木 哲夫	仙台市立病院	副院長(兼) 循環器内科部長	研修管理委員長 指導医
山本 謙司	仙台市立病院	血液内科部長	研修管理副委員長 指導医
貝羽 義浩	仙台市立病院	外科医長	研修管理副委員長 指導医
藤原 幾磨	仙台市立病院	小児科部長	研修管理副委員長 指導医
菅原 広実	仙台市立病院	次長(兼)経営管理部 長	研修管理委員 事務の責任者
杉本 美枝子	仙台市立病院	看護部長	研修管理委員
佐藤 浩司	仙台市立病院	内科医長	研修管理委員 指導医
八重柏 政宏	仙台市立病院	呼吸器内科部長	研修管理委員 指導医
遠藤 薫	仙台市立病院	脳神経内科部長	研修管理委員 指導医
野村 栄樹	仙台市立病院	消化器内科部長	研修管理委員 指導医
山田 高弘	仙台市立病院	糖尿病・ 代謝内科医長	研修管理委員 指導医
八田 益充	仙台市立病院	感染症内科部長(兼)医療 安全管理課感染対策室長	研修管理委員 指導医
外山 秀司	仙台市立病院	心臓血管外科医長	研修管理委員 指導医
成澤 あゆみ	仙台市立病院	脳神経外科医長	研修管理委員
入江 太一	仙台市立病院	整形外科医長	研修管理委員 指導医
小坂 和弘	仙台市立病院	形成外科部長	研修管理委員 指導医
佐藤 博俊	仙台市立病院	精神科部長	研修管理委員 指導医
草刈 良之	仙台市立病院	皮膚科医長	研修管理委員 指導医

青木 大志	仙台市立病院	泌尿器科医長	研修管理委員 指導医
大槻 健郎	仙台市立病院	産婦人科部長	研修管理委員 指導医
桑原 創一郎	仙台市立病院	眼科部長	研修管理委員 指導医
小倉 正樹	仙台市立病院	耳鼻いんこう科部長	研修管理委員 指導医
津田 雅視	仙台市立病院	放射線科部長	研修管理委員 指導医
渋谷 里絵	仙台市立病院	病理診断科部長	研修管理委員 指導医
安藤 幸吉	仙台市立病院	麻酔科部長	研修管理委員 指導医
近田 祐介	仙台市立病院	救急科医長	研修管理委員 指導医
鈴木 亨	仙台市立病院	総務課長	研修管理委員
亀山 元信	仙台市立病院	事業管理者	研修管理委員会 オブザーバー 指導医
奥田 光崇	仙台市立病院	院長	研修管理委員会 オブザーバー 指導医
鈴木 翔輝	仙台市立病院	外科レジデント	研修管理委員会 オブザーバー
角藤 芳久	宮城県精神医療 センター	院長	研修管理委員 研修実施責任者
岩館 敏晴	国見台病院	院長	研修管理委員 研修実施責任者
峯岸 正好	宮城県赤十字 血液センター	センター長	研修管理委員 研修実施責任者
本郷 道夫	公立黒川病院	管理者	研修管理委員 研修実施責任者
渋谷 大助	宮城県対がん協会 がん検診センター	所長	研修管理委員 研修実施責任者
羽二生 邦彦	羽二生クリニック	院長	研修管理委員 研修実施責任者
亀岡 祐一	光ヶ丘スペルマン 病院	緩和ケア内科医長	研修管理委員 研修実施責任者

原 敬	若林区保健福祉 センター	所長	研修管理委員 研修実施責任者
小針 雅男	イムス明理会仙台 総合病院	院長	研修管理委員 研修実施責任者
枝 幸基	あすと長町えだクリニ ック内科消化器科	院長	研修管理委員 研修実施責任者
小田倉 弘典	土橋内科医院	院長	研修管理委員 研修実施責任者
川島 孝一郎	仙台往診クリニック	院長	研修管理委員 研修実施責任者
佐藤 隆裕	岡部医院	院長	研修管理委員 研修実施責任者
竹内 和久	宏人会木町病院	木町病院院長	研修管理委員 研修実施責任者
村越 秀行	JR仙台病院	内科部長	研修管理委員 研修実施責任者
原田 雄功	原田乳腺クリニック	院長	研修管理委員 研修実施責任者
福原 賢治	塩竈市立病院	事業管理者兼院長	研修管理委員 研修実施責任者
山室 誠	岡部医院仙台	院長	研修管理委員 研修実施責任者
大平 誠一	おおひら内科 クリニック	院長	研修管理委員 研修実施責任者
宮城 妙子	M&T在宅クリニック	院長	研修管理委員 研修実施責任者

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030048

臨床研修病院の名称：仙台市立病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
内科	山本 多恵	仙台市立病院	科部長	23年	○	日本腎臓学会専門医 日本腎臓学会指導医 日本腎臓学会評議員 日本透析医学会専門医 日本透析医学会指導医 日本内科学会認定医	030048304	4
内科	佐藤 浩司	仙台市立病院	医長	13年	○	日本内科学会 総合内科専門医 日本腎臓学会 専門医 日本透析医学会 専門医	030048304	4
内科	古川 暁子	仙台市立病院	医長	16年	×	日本透析学会専門医 日本内科学会認定医 日本腎臓学会専門医	030048304	
呼吸器内科	八重柏 政宏	仙台市立病院	科部長	35年	○	日本呼吸器学会専門医・指導医 日本内科学会総合内科専門医 日本医師会認定産業医 日本内科学会教育病院指導医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
呼吸器内科	芦野 有悟	仙台市立病院	医長	33年	○	日本呼吸器外科学会評議員 修身日本呼吸器外科学会指導医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
呼吸器内科	京極 自彦	仙台市立病院	医長	9年	○	日本内科学会認定内科医	030048304	4
消化器内科	菊地 達也	仙台市立病院	科部長	26年	○	日本内科学会専門医・指導医 日本消化器病学会専門医 日本消化器内視鏡学会指導医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
消化器内科	川村 昌志	仙台市立病院	医長	24年	×	日本内科学会専門医 日本消化器内視鏡学会指導医 日本消化器病学会専門医・指導医	030048304	
消化器内科	長崎 太	仙台市立病院	医長	23年	○	日本内科学会総合内科専門医・指導医 日本消化器病学会専門医・指導医 日本肝臓病学会専門医・指導医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030048

臨床研修病院の名称：仙台市立病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
消化器内科	野村 栄樹	仙台市立病院	医長	23年	○	日本内科学会総合内科専門医・指導医 日本消化器内視鏡学会指導医 日本消化器病学会専門医・指導医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
消化器内科	鈴木 範明	仙台市立病院	医長	21年	○	日本内科学会専門医・指導医 日本消化器内視鏡学会指導医 日本消化器病学会専門医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
循環器内科	八木 哲夫	仙台市立病院	副院長	32年	○	日本内科学会認定医・指導医 日本循環器学会専門医 臨床研修指導医養成講習会修了 プログラム責任者養成講習会修了	030048304	1, 3, 4
循環器内科	石田 明彦	仙台市立病院	医長	28年	○	日本不整脈学会・日本心電学会不整脈専門医 日本循環器学会専門医 日本内科学会認定内科医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
循環器内科	三引 義明	仙台市立病院	医長	25年	○	日本内科学会認定総合内科専門医 日本循環器学会認定循環器専門医 日本心血管インターベンション治療学会専門医 日本脈管学会専門医 日本超音波医学会認定超音波専門医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
循環器内科	山科 順裕	仙台市立病院	医長	19年	○	日本不整脈学会・日本心電学会不整脈専門医 日本循環器学会専門医 日本内科学会総合内科専門医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030048

臨床研修病院の名称：仙台市立病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
循環器内科	佐藤 英二	仙台市立病院	医長	14年	○	日本循環器学会専門医 日本内科学会認定内科医 日本内科学会総合内科専門医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
循環器内科	青木 恒介	仙台市立病院	医長	13年	○	日本不整脈心電学会不整脈専門医 日本循環器学会専門医 日本心血管インターベンション治療学会認定医 日本内科学会認定内科医 臨床研修病院指導医養成講習会修了	030048304	4
神経内科	遠藤 薫	仙台市立病院	医長	16年	○	神経内科専門医・指導医 総合内科専門医 脳卒中専門医 脳神経血管内治療専門医 臨床研修病院指導医養成講習会修了	030048304	4
神経内科	小川 諒	仙台市立病院	医員	10年	×	日本内科学会認定内科医	030048304	
血液内科	奥田 光崇	仙台市立病院	院長	35年	○	日本内科学会認定医 臨床研修病院指導医養成講習会修了	030048304	4
血液内科	山本 譲司	仙台市立病院	医長	22年	○	日本内科学会内科認定医 日本血液学会認定血液専門医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
血液内科	突田 真紀子	仙台市立病院	医長	15年	×	日本内科学会認定医 日本血液学会認定血液専門医	030048304	
血液内科	斎藤 陽	仙台市立病院	医長	12年	○	日本内科学会認定内科医 日本内科学会総合内科専門医 日本血液学会血液専門医 臨床k年取指導医	030048304	4
糖尿病・代謝内科	檜尾 好徳	仙台市立病院	科部長	33年	○	臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030048

臨床研修病院の名称：仙台市立病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
糖尿病・代謝内科	山田 高弘	仙台市立病院	医長	21年	○	日本内科学会認定内科医・指導医 日本糖尿病学会専門医・指導医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
糖尿病・代謝内科	田中 満実子	仙台市立病院	医長	12年	○	内科学会認定医 糖尿病学会専門医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
感染症内科	八田 益充	仙台市立病院	科部長	19年	○	日本感染症学会感染症専門医・指導医 日本感染症学会インフェクションコントロールドクター 日本内科学会認定内科医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
外科	佐山 淳造	仙台市立病院	科部長	35年	○	日本外科学会認定医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
外科	貝羽 義浩	仙台市立病院	医療技術部副部长	33年	○	日本外科学会外科専門医・指導医 日本消化器外科学会専門医・指導医 日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医 日本内視鏡外科学会技術認定医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
外科	関口 悟	仙台市立病院	医長	31年	○	日本外科学会外科専門医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
外科	福田 かおり	仙台市立病院	医長	25年	○	日本外科学会外科専門医 日本乳癌学会乳腺認定医 日本癌治療学会認定医	030048304	4
外科	関根 祐樹	仙台市立病院	医長	21年	○	日本外科学会外科専門医 臨床研修指導医	030048304	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030048

臨床研修病院の名称：仙台市立病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
外科	瓶子 隆弘	仙台市立病院	医長	20年	○	日本外科学会外科専門医 日本食学会認定食料科認定医 麻酔科標榜医	030048304	4
外科	櫻井 遊	仙台市立病院	医長	20年	○	日本外科学会外科専門医 日本乳癌学会認定医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
外科	川嶋 和樹	仙台市立病院	医長	20年	○	日本外科学会認定外科認定医 日本外科学会認定外科専門医 日本消化器外科学会認定消化器外科専門医 日本消化器外科学会認定消化器外科指導医 消化器がん外科治療認定医	030048304	4
外科	中村 崇宣	仙台市立病院	医長	16年	×	日本外科学会外科専門医 日本食学会認定食料科認定医	030048304	
外科	米田 海	仙台市立病院	医長	15年	×	日本外科学会専門医 日本肝臓学会肝臓専門医 日本移植学会移植認定医	030048304	
外科	矢内 亜衣	仙台市立病院	医員	9年	×	日本外科学会認定外科専門医 日本乳癌学会 乳腺認定医 日本乳がん健診制度管理中央機構認定 健診マンモグラフィ独泳認定医	030048304	
外科	笹嶋 秀憲	仙台市立病院	医員	9年	×	日本外科学会認定外科専門医 日本肝臓学会認定肝臓専門医	030048304	

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030048

臨床研修病院の名称：仙台市立病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
心臓血管外科	渡辺 徹雄	仙台市立病院	副院長	32年	○	日本外科学会外科専門医・指導医 心臓血管外科専門医 心臓血管外科専門医認定機構修練指導者 腹部ステントグラフト指導医 日本脈管学会認定脈管専門医 下肢静脈瘤血管内焼灼術実施医 日本消化器外科学会認定医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
心臓血管外科	外山 秀司	仙台市立病院	医長	23年	○	日本外科学会外科専門医・指導医 心臓血管外科専門医 心臓血管外科専門医認定機構修練指導者 日本循環器学会専門医 腹部ステントグラフト実施医 日本脈管学会脈管専門医 下肢静脈瘤血管内焼灼術実施医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
心臓血管外科	石澤 愛	仙台市立病院	医員	8年	×	日本外科学会外科専門医 下肢静脈瘤に対する血管内焼灼術の実施基準による実施医 腹部ステントグラフト実施医	030048304	
脳神経外科	刈部 博	仙台市立病院	科部長	31年	○	日本脳神経外科学会専門医 日本脳卒中学会専門医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
脳神経外科	成澤 あゆみ	仙台市立病院	医長	18年	×	日本脳神経外科学会認定専門医 日本脳卒中学会専門医 日本小児神経外科学会認定医	030048304	
整形外科	阿部 博男	仙台市立病院	医療技術部長	35年	○	日本整形外科学会専門医 ICD 協議会認定 ICD 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030048

臨床研修病院の名称：仙台市立病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
整形外科	佐野 博高	仙台市立病院	リハビリテーション科長	32年	○	日本整形外科学会専門医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
整形外科	佐々木 大蔵	仙台市立病院	医長	24年	○	日本整形外科学会専門医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
整形外科	入江 太一	仙台市立病院	医長	23年	○	日本整形外科学会専門医 日本リウマチ学会リウマチ専門医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
整形外科	猪苗代 敬	仙台市立病院	医長	22年	○	日本整形外科学会専門医 日本体育協会公認スポーツドクター 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
整形外科	野口 森幸	仙台市立病院	医長	22年	×	日本整形外科学会専門医 日本リウマチ学会専門医 日本整形外科学会リウマチ認定医	030048304	
形成外科	小坂 和弘	仙台市立病院	科部長	36年	○	日本形成外科学会専門医 日本熱傷学会熱傷専門医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
精神科	佐藤 博俊	仙台市立病院	科部長	18年	○	精神保健指定医 日本精神神経学会精神科専門医・指導医 日本臨床精神薬理学会専門医・治験登録医 日本総合病院精神医学会一般病院連携精神医学特定指導医 厚生労働省認知療法・認知行動療法研修事業課程修了 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
精神科	滑川 明男	仙台市立病院	医長	32年	○	日本内科学会認定内科医 日本内科学会教育病院指導医 日本循環器学会専門医臨床研修指導医ワークショップ修了	030048304	4
精神科	川井 由美子	仙台市立病院	医長	17年	×	日本精神神経学会精神科専門医	030048304	

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030048

臨床研修病院の名称：仙台市立病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
精神科	小原 千佳	仙台市立病院	医長	13年	×	精神保健指定医 日本精神神経学会精神科専門医・指導医 厚生労働省認知療法 認知行動療法研修事業課程修了 認知症サポート医	030048304	
精神科	和田 努	仙台市立病院	医長	11年	×	精神保健指定医 日本精神神経学会専門医 精神腫瘍学基礎教育指導者 認知症サポート医	030048304	
小児科	藤原 幾磨	仙台市立病院	科部長	41年	○	日本小児科学会専門医 日本内分泌学会内分泌代謝(小児科)専門医 日本内分泌学会専門医	030048304	4
小児科	北村 太郎	仙台市立病院	医長	24年	○	日本小児科学会専門医 日本小児神経学会専門医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
小児科	新田 恩	仙台市立病院	医長	17年	○	日本小児科学会専門医 日本小児循環器学会専門医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
小児科	守谷 充司	仙台市立病院	医長	14年	×		030048304	

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030048

臨床研修病院の名称：仙台市立病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
小児科	島 彦仁	仙台市立病院	医長	11年	○	日本小児科学会専門医	030048304	4
小児科	高橋 俊成	仙台市立病院	医長	10年	×	日本小児科学会小児科専門医	030048304	4
小児科	新妻 創	仙台市立病院	医長	10年	×	日本小児科学会小児科専門医	030048304	4
小児科	伊藤 貴伸	仙台市立病院	医員	9年	×	日本小児科学会小児科専門医	030048304	

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030048

臨床研修病院の名称：仙台市立病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
皮膚科	草刈 良之	仙台市立病院	医長	22年	○	日本皮膚科学会専門医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
皮膚科	高橋 愛	仙台市立病院	医長	21年	○	日本皮膚科学会専門医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
泌尿器科	石戸谷 滋人	仙台市立病院	総合サポートセンター長	32年	○	日本泌尿器科学会泌尿器科専門医 日本泌尿器科学会泌尿器科指導医 日本泌尿器内視鏡学会泌尿器腹腔鏡技術認定医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 日本腎臓学会認定医 日本腎臓学会指導医 日本透析医学会認定医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
泌尿器科	青木 大志	仙台市立病院	医長	24年	○	日本泌尿器科学会泌尿器科専門医 日本泌尿器科学会泌尿器科指導医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
泌尿器科	大原 英一郎	仙台市立病院	医長	13年	○	日本泌尿器科学会泌尿器科専門医 泌尿器ロボット支援手術プロクター認定医 泌尿器腹腔鏡技術認定医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030048

臨床研修病院の名称：仙台市立病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
産婦人科	大槻 健郎	仙台市立病院	科部長	23年	○	日本産科婦人科学会専門医・指導医 日本婦人科腫瘍学会専門医 日本臨床細胞学会細胞診専門医・指導医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 母体保護法指定医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
産婦人科	早坂 篤	仙台市立病院	医長	29年	○	日本産科婦人科学会専門医 母体保護法指定医 麻酔科標榜医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
産婦人科	宇賀神 智久	仙台市立病院	医長	17年	○	日本産科婦人科学会専門医 日本産科婦人科内視鏡学会技術認定医 日本内視鏡外科学会技術認定医 日本生殖医学会生殖医療専門医 母体保護法指定医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
産婦人科	平山 亜由子	仙台市立病院	医長	16年	×	日本産科婦人科学会専門医	030048304	
産婦人科	赤石 美穂	仙台市立病院	医長	12年	×	日本産科婦人科学会専門医	030048304	
産婦人科	笹瀬 亜弥	仙台市立病院	医員	8年	×		030048304	
産婦人科	宮副 美奈子	仙台市立病院	医員	7年	×		030048304	
眼科	桑原 創一郎	仙台市立病院	科部長	31年	○	日本眼科学会専門医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
眼科	田子 絵里香	仙台市立病院	医員	7年	×	日本眼科学会認定眼科専門医	030048304	

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030048

臨床研修病院の名称：仙台市立病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
耳鼻いんこう科	小倉 正樹	仙台市立病院	医長	25年	○	日本耳鼻咽喉科学会専門医 日本耳鼻咽喉科学会補聴器専門医 臨床研修指導医養成講習会	030048304	4
耳鼻いんこう科	嵯峨井 俊	仙台市立病院	医長	21年	○	日本耳鼻咽喉科学会専門医 日本耳鼻咽喉科学会専門研修指導医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
耳鼻いんこう科	川村 善宣	仙台市立病院	医員	8年	○	日本耳鼻咽喉科学会専門医	030048304	4
放射線科	津田 雅視	仙台市立病院	科部長	28年	○	日本医学放射線学会放射線科専門医 日本 IVR 学会専門医 腹部ステントグラフト実施医 臨床研修指導医講習会修了	030048304	4
放射線科	菅原 俊幸	仙台市立病院	医長	21年	×	日本医学放射線学会放射線治療医	030048304	
放射線科	益田 淳朗	仙台市立病院	医長	11年	○	核医学専門医 認定内科医	030048304	4
病理診断科	渋谷 里絵	仙台市立病院	科部長	20年	○	日本病理学会認定病理専門医 日本臨床細胞学会細胞診専門医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
病理診断科	佐藤 直実	仙台市立病院	医員	11年	×		030048304	

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030048

臨床研修病院の名称：仙台市立病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
麻酔科	安藤 幸吉	仙台市立病院	科部長	36年	○	日本救急医学会専門医 日本麻酔科学会麻酔科指導医 日本集中治療医学会専門医 日本呼吸療法医学会専門医 日本感染症学会インフェクションコントロールドクター 麻酔科標榜医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
麻酔科	袖山 直也	仙台市立病院	医長	35年	○	日本麻酔科学会麻酔科指導医 日本ペインクリニック学会認定医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
麻酔科	櫻田 幽美子	仙台市立病院	医長	28年	○	日本麻酔科学会麻酔科専門医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
麻酔科	亀山 良亘	仙台市立病院	医長	27年	○	日本麻酔科学会麻酔科指導医 呼吸療法専門医 集中治療専門医 区域麻酔認定医	030048304	4
麻酔科	安達 厚子	仙台市立病院	医長	19年	○	日本麻酔科学会麻酔科指導医 日本周術期経食道心エコー認定医 宮城県緩和ケア研修会修了 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
麻酔科	佐藤 麻理子	仙台市立病院	医長	13年	×	日本麻酔科学会認定医 麻酔科標榜医	030048304	
麻酔科	岩岡 里佳	仙台市立病院	医員	9年	×		030048304	

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030048

臨床研修病院の名称：仙台市立病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
救急	亀山 元信	仙台市立病院	病院事業管理者	42年	○	日本救急医学会専門医 日本脳神経外科学会専門医 日本核医学会専門医 日本感染症学会認定インフェクションコントロールドクター 日本脳卒中学会専門医 臨床研修指導医ワークショップ修了	030048304	4
救急	村田 祐二	仙台市立病院	副院長	40年	○	日本救急医学会専門医 日本小児科学会専門医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
救急	山内 聡	仙台市立病院	科部長	24年	○	日本救急医学会専門医・指導医 日本外傷学会専門医 日本 Acute Care Surgery 学会認定外科医 日本集中治療医学会専門医 日本外科学会専門医 日本熱傷学会専門医 社会医学生専門医・指導医 麻酔科標榜医 臨床研修指導医	030048304	4
救急	近田 祐介	仙台市立病院	医長	13年	○	日本小児科学会専門医 日本救急医学会専門医 麻酔科標榜医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
救急	高瀬 啓至	仙台市立病院	医長	11年	○	日本救急医学会専門医 認定内科医 認定病院総合診療医 プライマリケア認定医 臨床研修指導医	030048304	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030048

臨床研修病院の名称：仙台市立病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
精神科	角藤 芳久	宮城県立精神医療センター	院長	33年	×	精神保健指定医 精神科専門医 精神科専門医制度指導	030048304	4
精神科	船越 俊一	宮城県立精神医療センター	副院長	23年	○	精神保健指定医 精神科専門医 臨床研修指導医養成講習会修了 児童青年精神科認定医 精神保健判定医	030048304	3
精神科	大野 高志	宮城県立精神医療センター	医療局長	20年	○	精神保健指定医 精神科専門医 臨床研修指導医養成講習会修了 精神科専門医制度指導医 精神保健判定医	030048304	4
精神科	上田 一気	宮城県立精神医療センター	主任医長	12年	○	精神保健指定医 精神科専門医 臨床研修指導医養成講習会修了 精神科専門医制度指導医	030048304	4
精神科	猪俣 好正	国見台病院	理事長	51年	×	精神保健指定医、日本精神神経学会専門医・専門指導医	030048304	
精神科	岩舘 敏晴	国見台病院	院長	42年	○	精神保健指定医、日本精神神経学会専門医・専門指導医 臨床研修指導医	030048304	3,4
精神科	小田 康彦	国見台病院	副院長	24年	×	精神保健指定医、日本精神神経学会専門医・専門指導医	030048304	

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030048

臨床研修病院の名称：仙台市立病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
精神科	進藤 克博	国見台病院	副院長	30年	○	精神保健指定医、日本精神神経学会専門医・専門指導医 臨床研修指導医、認知症サポート医	030048304	4
精神科	原田 伸彦	国見台病院	副院長	16年	○	精神保健指定医、日本精神神経学会専門医・専門指導医 臨床研修指導医	030048304	4
地域医療	羽二生 邦彦	羽二生クリニック	院長	46年	×	医学博士号 内分泌代謝専門医 内科学会会員 日本内科学会認定医 日本内分泌学会評議員 米国内分泌学会会員	030048304	3
地域医療	川島 孝一郎	仙台往診クリニック	開設者 院長	41年	○	臨床研修指導医養成講習会受講済、日本在宅医学会認定専門医、日本プライマリ・ケア連合学会認定医、日本プライマリ・ケア連合学会指導医	030048304	3, 4
地域医療	川島 久佳	仙台往診クリニック	医師	28年	○	臨床研修指導医養成講習会受講済、日本慢性期医療協会在宅医療認定医	030048304	4
地域医療	佐々木 潔子	仙台往診クリニック	医師	30年	○	臨床研修指導医養成講習会受講済、日本外科学会認定医、日本プライマリ・ケア連合学会認定医、認定産業医、日本在宅医学会認定専門医、インフェクションコントロールドクター	030048304	4
地域医療	亀岡 祐一	光ヶ丘スペルマン病院	緩和ケア 内科医長	30年	×	日本緩和医療学会暫定指導医	030048304	3、4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030048

臨床研修病院の名称：仙台市立病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
地域医療	本郷 道夫	公立黒川病院	管理者	41年	×	日本内科学会認定医 日本消化器病学会専門医 日本心療内科学会心療内科専門医 日本消化管学会胃腸科認定医 日本病院総合診療医学会認定病院総合医		
地域医療	南家 俊介	公立黒川病院	病院長代行	21年	×			
地域医療	横道 弘直	公立黒川病院	地域医療センター長	31年	×			3
地域医療	角田 浩	公立黒川病院	診療部長	29年	×	日本医師会認定産業医 精神保健指定医		
地域医療	小池 加保兒	公立黒川病院	内科系部長	39年	×	臨床修練指導医 日本外科学会専門医・認定医 日本胸部外科学会 指導医・認定医 日本呼吸器学会指導医・認定医・ 日本呼吸器外科学会専門医		
地域医療	松尾 英史	公立黒川病院	健診室長	19年	○	第8回 JADECOC 地域志向型指導医講習会 日本医師会認定産業医		4
地域医療	筒井 美穂	公立黒川病院	医師	19年	×	日本老年医学会専門医 日本病院総合診療医学会認定医 日本内科学会認定医		
地域医療	殿塚 規雄	公立黒川病院	内視鏡室長	21年	○	消化器内視鏡専門医 臨床研修指導医講習終了 消化器病専門医 外科専門医		4
地域医療	大槻 修一	公立黒川病院	副病院長	31年	○	日本外科学会専門医 日本消化器外科学会認定医 日本透析学会専門医 平成21年度第2回特定非営利活動法人 良陵協議会臨床研修指導医講習会		4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030048

臨床研修病院の名称：仙台市立病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
地域医療	小川 則彦	公立黒川病院	外科系部長	21年	×	日本外科学会専門医 検診マンモグラフィー読影認定医		
地域医療	松本 翔子	公立黒川病院		7年	×			
地域医療	佐藤 隆裕	岡部医院	院長	22年	○	第106回臨床研修指導医講習会受講済 み 日本緩和医療学会緩和医療認定医	030048304	3,4
地域医療	吉村 浩一	岡部医院	医師	30年	×		030048304	
地域医療	戸田 有宣	岡部医院	医師	21年	×	日本緩和医療学会緩和医療認定医	030048304	
地域医療	河原 正典	岡部医院仙台	院長	21年	×	日本緩和医療学会緩和ケア専門医	030048304	3
地域医療	吉村 浩一	岡部医院仙台	医師	30年	×		030048304	
地域医療	高林 広明	岡部医院仙台	医師	18年	○		030048304	3
地域医療	小針 雅男	イムス明理会 仙台総合病院	院長	43年	○	消化器外科専門医・指導医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	3,4
地域医療	坂本 宣英	イムス明理会 仙台総合病院	部長	27年	×	外科専門医 消化器外科認定医	030048304	

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030048

臨床研修病院の名称：仙台市立病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
地域医療	小田倉 弘典	土橋内科医院	院長	32年	○	日本内科学会総合内科専門医 日本循環器学会専門医 臨床疫学修士 日本不整脈学会認定不整脈専門医 臨床研修指導医養成講習会修了 日本プライマリケア学会認定指導医	030048304	3, 4
地域医療	枝 幸基	あすと長町えだクリニック	院長	31年	×	日本内科学会認定医 日本消化器内科学会認定医 日本消化器内視鏡学会指導医 臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
地域医療	竹内 和久	宏人会木町病院	院長	36年	×	内科学会認定医 高血圧学会専門医・指導医	030048304	1、3
地域医療	浦江 淳	宏人会木町病院	副院長	29年	×	日本内科学会総合内科専門医 日本透析学会指導医・専門医 日本肝臓学会認定専門医	030048304	2、4
地域医療	籾福 文彦	宏人会木町病院	泌尿器科医長	26年	×	日本泌尿器科学会指導医・専門医	030048304	4
地域医療	安田 幸治	宏人会木町病院	外科医長	31年	○	日本外科学会専門医 救急医学会専門医 抗菌化学療法認定医 がん治療認定 医臨床研修指導医養成講習会修了	030048304	4
地域医療	黒本 暁人	宏人会木町病院	泌尿器科副科長	11年	×	泌尿器科学会専門医 ミニマム創学会施設基準医 がん治療認定	030048304	4
地域医療	原田 雄功	原田乳腺クリニック	院長	34年	×	外科専門医 乳腺専門医	030048304	3

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030048

臨床研修病院の名称：仙台市立病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
地域医療	佐野 直樹	JR 仙台病院	副院長	40 年	○	内科認定医、医博 第 5 回東北ブロック医師臨床研修指導医ワークショップ 終了	030048304	3, 4
地域医療	松井 邦昭	JR 仙台病院	医師	48 年	○	内科認定医、内分泌代謝専門医、医博、 第 5 回東北ブロック医師臨床研修指導医ワークショップ 終了	030048304	4
地域医療	村越 秀行	JR 仙台病院	部長	30 年	○	内科認定医、医博 第 5 回東北ブロック医師臨床研修指導医ワークショップ 終了	030048304	4
地域医療	安倍 修	JR 仙台病院	部長	30 年	○	肝臓学会専門医、消化器病認定医、消化器内視鏡認定、医博、第 5 回東北ブロック医師臨床研修指導医ワークショップ 終了	030048304	4
地域医療	横山 大	JR 仙台病院	主任医長	20 年	×	内科認定医、消化器病専門医、医博	030048304	
地域医療	内山 志保	JR 仙台病院	医長	17 年	×	内視鏡専門医、消化器病専門医、医博	030048304	
地域医療	菊地 亮介	JR 仙台病院	医長	16 年	×	内科認定医、内視鏡専門医、消化器病専門医、医博	030048304	
地域医療	日下 玄	JR 仙台病院	医長	15 年	×	内科認定医、消化器病専門医、医博	030048304	
地域医療	福地 満正	JR 仙台病院	部長	38 年	×	内科認定医、循環器専門医、医博	030048304	

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030048

臨床研修病院の名称：仙台市立病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
地域医療	福原 賢治	塩竈市立病院	事業管理者	36年	○	日本消化器外科学会専門医・日本外科学会認定医	030048304	3,4
地域医療	吉田 洋一	塩竈市立病院	院長	37年	○	日本内科学会認定医 日本消化器病学会専門医	030048304	4
地域医療	横山 忠明	塩竈市立病院	部長	26年	○	日本外科学会認定医	030048304	4
地域医療	山田 美樹	塩竈市立病院	部長	34年	○	日本内科学会認定医 日本消化器病学会専門医	030048304	4
地域医療	関川 明宏	塩竈市立病院	部長	31年	○	日本内科学会認定医	030048304	4
地域医療	高野 信夫	塩竈市立病院	部長	25年	○	日本消化器内視鏡学会認定医	030048304	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030048

臨床研修病院の名称：仙台市立病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
地域保健	峯岸 正好	宮城県赤十字血液センター	所長	34年	○	日本血液学会専門医 日本血液学会指導医 日本輸血細胞治療学会認定医 東北大学医学博士号 日本医師会認定産業医 日本造血細胞移植学会認定医	030048304	3
地域医療	渋谷 大助	宮城県対がん協会がん検診センター	所長	40年	×	日本消化器がん検診学会指導医・認定医 日本消化器内視鏡学会指導医・認定専門医 日本消化器学会専門医 日本内科学会総合内科専門医	030048304	3
地域医療	加藤 勝章	宮城県対がん協会がん検診センター	副所長	31年	×	日本消化器がん検診学会認定医 日本消化器内視鏡学会認定専門医 日本消化器病学会専門医 日本内科学会認定医 日本ヘリコバクター学会 H. pylori（ピロリ菌）感染症認定医	030048304	
地域医療	浅沼 清孝	宮城県対がん協会がん検診センター	副所長	21年	×	日本消化器がん検診学会認定医 日本消化器内視鏡学会認定専門医 日本消化器病学会専門医 日本内科学会認定医・総合内科専門医	030048304	
地域医療	千葉 隆士	宮城県対がん協会がん検診センター	消化器担当医長	15年	×	日本内科学会認定医 日本ヘリコバクター学会 H. pylori（ピロリ菌）感染症認定医 日本消化器内視鏡学会専門医 日本消化器病学会専門医	030048304	
地域医療	只野 敏浩	宮城県対がん協会がん検診センター	消化器担当医長	13年	×	日本内科学会認定医 日本消化器内視鏡学会認定専門医 日本消化器病学会専門医	030048304	

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030048

臨床研修病院の名称：仙台市立病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
地域医療	宮城 妙子	M & T 在宅 クリニック	院長	51 年	×		030048304	3
地域医療	堀之内 節	M & T 在宅 クリニック	理事長	36 年	○	麻酔指導医 集中治療専門医	030048304	4
地域保健	林 敬	若林区保健 福祉センタ ー	所長	26 年	×		030048304	3

7. 病院群の構成等

別表

基幹型病院の名称（所在都道府県）：仙台市立病院（宮城県）

基幹型病院				協力型病院					臨床研修協力施設					研修プログラム				
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員			
宮城県	仙台	仙台市立病院 (病院施設番号:030048)		宮城県	仙台		国見台病院 (病院施設番号:030061)		宮城県	仙台		仙台市立病院 (病院施設番号:031027)		仙台市立病院医師臨床 研修プログラム	17			
				宮城県	仙台		宮城県立精神医療センター (病院施設番号:031200)		宮城県	仙台		J R 仙台病院 (病院施設番号:031198)						
									宮城県	仙台		宮城県赤十字血液センター (病院施設番号:032492)						
									宮城県	仙台		仙台市若林区保健福祉センター (病院施設番号:033659)						
									宮城県	仙台		宏人会木町病院 (病院施設番号:034288)						
									宮城県	仙台		羽二生クリニック (病院施設番号:034289)						
									宮城県	仙台		仙台往診クリニック (病院施設番号:041110)						
									宮城県	仙台		光ヶ丘スベルマン病院 (病院施設番号:050019)						
									宮城県	仙台		公立黒川病院 (病院施設番号:050022)						
									宮城県	仙台		岡部医院 (病院施設番号:056916)						
									宮城県	仙台		宮城県対がん協会がん検診センター (病院施設番号:069714)						
									宮城県	仙台		イムス明理会仙台総合病院 (病院施設番号:106293)						
									宮城県	仙台		あすと長町えだクリニック内科消化器 科 (病院施設番号:106294)						
									宮城県	仙台		土橋内科医院 (病院施設番号:106295)						
									宮城県	仙台		原田乳腺クリニック (病院施設番号:137211)						
					宮城県	仙台		岡部医院仙台 (病院施設番号:168207)										
					宮城県	仙台		M & T 在宅クリニック (病院施設番号:188839)										

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

- ※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。
- ※ 病院群を構成するすべての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。
- ※ 当該病院群に係るすべての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む）を「研修プログラム」欄に記入すること。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

令和2年4月20日

宮城県知事 殿

病院名 仙台市立病院

開設者 仙台市病院事業管理者 亀山 元信 印

医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（平成14年厚生労働省令第158号）第12条に基づき、年次報告書を提出いたします。

また、併せて、同省令第9条に基づき、 1. 研修プログラムの変更、 2. 研修プログラムの新設を届け出ます。（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院（報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－1－から－5－まで及び別紙1については、臨床研修プログラム検索サイトの画面を印刷したもの（不足する項目は適宜加筆すること）等必要な項目がわかるものを代わりに添付していただいても構いません。
- ・項目番号1から25までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号26から35までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 1 －

病院施設番号：030048

臨床研修病院の名称：仙台市立病院

記入日：西暦2020年4月28日

病院施設番号 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に番号を取得している臨床研修病院については 病院施設番号を記入してください。	030048	臨床研修病院群の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に臨床研修病院群番号を有している臨 床研修病院群については、番号も記入し てください。	名称 番号
作成責任者の氏名及び連絡先 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 本報告書の問合せに対して回答できる作成 責任者について記入してください。	フリガナ ニゼキ 氏名(姓) 新関	マサキ (名) 真樹	役職 経営管理部総務課職員係 (内線2118) (直通電話(022)308-7198) e-mail: shokuin@hospital.city.sendai.jp (携帯電話のメールアドレスは不可とします。)
1. 病院の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ センダ`イリツビ`ヨウイン 仙台市立病院		
2. 病院の所在地及び二次医 療圏の名称 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 9 8 2 - 8 5 0 2 (宮城県) 仙台市太白区あすと長町一丁目1番1号 電話：(022)308-7111 FAX：(022)308-7153 二次医療圏 の名称：仙台		
3. 病院の開設者の氏名(法 人の名称) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ センダ`イ 仙台市		
4. 病院の開設者の住所(法 人の主たる事務所の所在 地) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 9 8 2 - 8 6 7 1 (宮城県) 仙台市青葉区国分町3丁目7番1号 電話：(022)261-1111 FAX：(022)214-1120		
5. 病院の管理者の氏名 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ カメヤマ 姓 亀山	モトノブ 名 元信	
6. 研修管理委員会の構成員の氏名 及び開催回数 <small>(基幹型記入)</small>	* 別紙1に記入 研修管理委員会のすべての構成員(協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。)について記入してください。		
7. 病院群の構成等 <small>(基幹型記入)</small>	* 別表に記入 病院群を構成するすべての臨床研修病院、大学病院及び臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してく ださい。		
8. 病院のホームページアドレス <small>(基幹型・協力型記入)</small>	http://hospital.city.sendai.jp/		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－２－

病院施設番号： 030048

臨床研修病院の名称： 仙台市立病院

	※	
9. 医師（研修医を含む。）の員数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		常勤：119名、非常勤（常勤換算）：55.0名 計（常勤換算）：174.0名、医療法による医師の標準員数：46.3名 * 研修医の氏名等について様式3に記入
10. 救急医療の提供の実績 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	救急病院認定の告示	告示年月日：西暦2017年2月3日、告示番号：第80号
	医療計画上の位置付け	1. 初期救急医療機関 2. 第二次救急医療機関 (3.) 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無	(1.) 有 (339.63) m ² 0. 無
	救急医療の実績	前年度の件数：14,719件（うち診療時間外：10,651件） 1日平均件数：40.2件（うち診療時間外：29.1件） 救急車取扱件数：7,255件（うち診療時間外：5,253件）
	診療時間外の勤務体制	医師：10名、看護師及び准看護師：14名
	指導を行う者の氏名等	* 別紙4に記入
	救急医療を提供している診療科	内科系 (1.) 有 0. 無) 外科系 (1.) 有 0. 無) 小児科 ((1.) 有 0. 無) その他 ()
11. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般：467床、2. 精神：50床、3. 感染症：8床 4. 結核：床、5. 療養：床
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		* 別紙2に記入
13. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般：9.5日、2. 精神：42.8日、3. 感染症：日 4. 結核：日、5. 療養：日
14. 前年度の分娩件数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		正常分娩件数：647件、異常分娩件数：353件
15. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	開催回数	前年度実績：9回、今年度見込：15回 ※報告・届出病院の主催の下に開催した回数を記載
	指導を行う病理医の氏名等	* 別紙4に記入
	剖検数	前年度実績：16件、今年度見込：15件
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 (1.) 有 0. 無 () 大学、() 病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
16. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	研修医の宿舎	(1.) 有（単身用：40戸、世帯用：戸） 0. 無（住宅手当：円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
	研修医室	(1.) 有 (2室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
17. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	図書室の広さ	(71.82) m ²
	医学図書数	国内図書：716冊、国外図書：994冊
	医学雑誌数	国内雑誌：38種類、国外雑誌：46種類
	図書室の利用可能時間	0:00 ~ 24:00 24時間表記
	文献データベース等の利用環境	Medline等の文献データベース ((1.) 有 0. 無)、教育用コンテンツ ((1.) 有 0. 無)、 その他 (UpToDate) 利用可能時間 (0:00 ~ 24:00) 24時間表記
	医学教育用機材の整備状況	医学教育用シミュレーター ((1.) 有 0. 無)、 その他 ()

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－４－

病院施設番号：030048

臨床研修病院の名称：仙台市立病院

項目 25 までについては、報告時に必ず記入してください。		※	
24. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 <small>(基幹型・協力型記入)</small> 精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。			1. 精神保健福祉士： 0名（常勤： 0名、非常勤： 0名） 2. 作業療法士： 4名（常勤： 4名、非常勤： 0名） 3. 臨床心理技術者： 1名（常勤： 1名、非常勤： 0名） 9. その他の精神科技術職員： _____0名（常勤： 0名、非常勤： 0名）
25. 第三者評価の受審状況 <small>(基幹型記入)</small>			1. 有（評価実施機関名：公益財団法人病院機能評価機構（受診日平成 29 年 11 月 15 日）） 0. 無 <small>有を選択した場合には、評価実施機関名及び直近の受審日を記入してください。</small>
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。			
26. 研修プログラムの名称 <small>(基幹型・協力型記入)</small> プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。			研修プログラムの名称：仙台市立病院医師臨床研修プログラム プログラム番号：030048304
27. 研修医の募集定員 <small>(基幹型記入)</small>			1年次：17名、2年次：17名
28. 研修医の募集及び採用の方法 <small>(基幹型記入)</small>	研修プログラムに関する問い合わせ先		フリガナ ニハキ マキ 氏名（姓） 新関 （名） 真樹 所属 経営管理部総務課職員係 役職 主事 電話：(022) 308-7111 FAX：(022) 308-7153 e-mail：shokuin@hospital.city.sendai.jp URL：http://hospital.city.sendai.jp/
	資料請求先		住所 〒982-8502（宮城県） 仙台市太白区あすと長町一丁目1番1号 担当部門 担当者氏名 フリガナ ニハキ マキ 姓 新関 名 真樹 電話：(022) 308-7111 FAX：(022) 308-7153 e-mail：shokuin@hospital.city.sendai.jp URL：http://hospital.city.sendai.jp/
	募集方法		1. 公募 2. その他（具体的に： ）
	応募必要書類 <small>(複数選択可)</small>		1. 履歴書 2. 卒業（見込み）証明書、3. 成績証明書、 4. 健康診断書、5. その他（具体的に：臨床研修申込書）
	選考方法 <small>(複数選択可)</small>		1. 面接 2. 筆記試験 その他（具体的に：小論文）
	募集及び選考の時期		募集時期：7月 1日頃から 選考時期：8月 1日頃から
	マッチング利用の有無		1. 有 0. 無

(記入要領)

- 1 研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけること。
- 2 報告又は届出を行う臨床研修病院の型に応じて、「1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院」の番号に○をつけること。
- 3 特に定めのあるもののほか、原則として、報告・届出日の属する年度（以下「報告・届出年度」という。）の4月1日現在で作成すること。
- 4 既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入し、前回提出した報告書の内容と異なる項目について記入すること。
- 5 各項目に、記入が必要な臨床研修病院の型を記載しているため、臨床研修病院の型に合わせて、記入が必要な項目について記入すること。
- 6 (基幹型・協力型記入)と記載されている項目は、基幹型臨床研修病院・協力型臨床研修病院のすべての臨床研修病院が記入対象となること。
- 7 (1. 有 0. 無)のように選択形式の項目は、いずれかに○をつけること。
- 8 項目番号1から25までについては、年次報告において記入すること。
- 9 研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号26から35までについても記入すること。
- 10 ※欄は、記入しないこと。
- 11 「作成責任者の氏名及び連絡先」欄の作成責任者は、記載内容について十分回答できる者とする。
- 12 「病院群の構成等」欄は、病院群を構成するすべての臨床研修病院、大学病院及び臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について別表に記入すること。
- 13 「病院のホームページアドレス」欄は、当該病院がホームページを有する場合にのみ記入することで差し支えないこと。
- 14 「医師(研修医を含む。)の員数」欄について

- (1)「医療法第21条の規定に基づく人員の算定に当たっての取扱い等について」(平成10年6月26日付け健政発第777号・医薬発第574号)に基づき、当該病院に勤務する医師(研修医を含む。)について記入すること。なお、歯科医師は算定しないこと。
- (2)「常勤」とは、原則として当該病院で定めた医師の勤務時間のすべてを勤務する者をいうものであること。
- (3)「非常勤」については、常勤以外の医師について、次に掲げる換算式により常勤換算をした数を記入すること。

※ 換算式

$$\frac{\text{非常勤医師の1週間の勤務時間数}}{\text{常勤医師の1週間の勤務時間数}} = \text{常勤換算をした数 (小数第二位を四捨五入)}$$

- (4)「計(常勤換算)」については、常勤医師数と非常勤医師を常勤換算した数の合計を記入すること。
- (5)「医療法による医師の標準員数」は、医療法施行規則第19条第1項第1号の規定に従い、次に掲げる算出式により算出すること(患者数は、入院及び外来とも報告・届出年度の前年度の1日平均とすること。)

※ 算出式

$$\left[\frac{\text{精神病床及び療養病床に係る入院患者数(歯科の入院患者数を除く。)} + \text{精神病床及び療養病床以外の病床に係る入院患者数(歯科の入院患者数を除く。)}}{3} + \frac{\text{外来患者数(精神科、耳鼻咽喉科、眼科及び歯科の外来患者数を除く。)}}{2.5} + \frac{\text{精神科、耳鼻咽喉科及び眼科の外来患者数} - 52}{5} \right] \times \frac{1}{16} + 3 = \text{医師の標準員数}$$

ただし、医療法施行規則第43条の2に該当する病院については、上記算出式によらないものとする。

- (6) 当該病院の研修プログラムで研修を行っているすべての研修医の氏名等について、様式3に記入すること(歯科医師は記入しない。)
- 15 「救急医療の提供の実績」欄について
- (1)「救急病院認定の告示」欄は、「救急病院等を定める省令」(昭和39年厚生省令第186号)に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院である場合に、告示年月日(西暦)及び告示番号を記入するものであること。
- (2)「医療計画上の位置付け」欄は、医療計画上、初期救急医療機関、第二次救急医療機関又は第三次救急医療機関として位置付けられている場合に、該当する番号に○をつけるものであること。
- (3)「救急専用診療(処置)室の有無」欄は、救急専用診療(処置)室を有する場合には、「1. 有」に○をつけるとともに、その面積を記入し、有しない場合には、「0. 無」に○をつけること。
- (4)「救急医療の実績」欄については、「前年度の件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数(来院方法を問わず、すべての件数)、「1日平均件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数を年間総日数(365又は366)で除した数、また、「救急車取扱件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数のうち来院方法が救急車によるものの数をそれぞれ記入すること。さらに、これらの件数のうち診療時間外に受け付けた件数について、それぞれの「うち診療時間外」欄に記入すること。
- (5)「診療時間外の勤務体制」については、「医師」数は、「救急医療を提供している診療科」の診療時間外の勤務体制における医師数を記入すること。また、「看護師及び准看護師」数は、専ら救急医療を提供するための病棟・外来に勤務する看護師及び准看護師のうち、診療時間外の交代制及び宿日直体制における看護師及び准看護師数を記入すること。
- (6)「指導を行う者の氏名等」欄については、救急医療の指導を行う者について別紙4に記入すること。
- (7)「救急医療を提供している診療科」欄は、内科系、外科系又は小児科に係る救急医療の提供の有無について、該当する番号に○をつけ、その他の診療科に係る救急医療を提供している場合には、「その他」欄に当該診療科名を記入すること。
- 16 「医療法上の許可病床数(歯科の病床数を除く。)」欄は、当該病院の病床の種別ごとの許可病床数を記入すること。
- 17 「病床の種別ごとの平均在院日数」欄は、次に掲げる算出式により算出した、報告・届出年度の前年度の平均在院日数を記入すること。ただし、在院患者延日数とは、報告・届出年度の前年度の毎日午後12時現在の在院患者数を合計した数とすること。なお、在院患者延日数、新入院患者数及び退院患者数については、保険診療であるか否かを問わないものであること。

※ 算出式

$$\frac{\text{在院患者延日数}}{1/2(\text{新入院患者数} + \text{退院患者数})} = \text{平均在院日数 (小数第二位を四捨五入)}$$

- 18 「前年度の分娩件数」欄は、報告・届出年度の前年度の正常分娩件数及び異常分娩件数についてそれぞれ記入すること。
- 19 「臨床病理検討会(CPC)の実施状況」欄について
- (1)「開催回数」欄は、報告・届出病院の主催の下に開催したCPCの報告・届出年度の前年度の開催回数及び報告・届出年度の開催見込数を記入する

- こと。
- (2) 「剖検数」欄は、報告・届出年度の前年度の剖検件数及び報告・届出年度の剖検見込数を記入すること。
- (3) 「剖検を行う場所」欄は、剖検を当該医療機関の剖検室で行っている場合は「1. 有」に○をつけること。また、剖検を当該医療機関の剖検室で行っていない場合には、「0. 無」に○をつけるとともに、剖検を大学の剖検室において行っているときは「() 大学」に当該大学名を記入し、剖検を他病院の剖検室で行っているときは「() 病院」に当該病院名を記入すること。
- 20 「研修医のための宿舎及び研修医室の有無」欄について
- (1) 「研修医の宿舎」欄は、研修医の利用に供する宿舎（当該病院の敷地の内外を問わない。）を有する場合は「1. 有」に○をつけるとともに、「単身用」・「世帯用」のそれぞれの戸数を記入すること。また、研修医のための宿舎を有さない場合は「0. 無」に○をつけるとともに、住宅手当の支給内容（全額支給、一律〇〇円、最低〇〇円から最高〇〇円の範囲内で負担額に応じて支給等）を記入すること（住宅手当を支給していない場合には「0円」と記入すること。）。
- (2) 「研修医室」欄は、研修医室を有する場合は「1. 有」に○をつけるとともに、その室数を記入すること。また、研修医室を有さない場合は「0. 無」に○をつけること。
- 21 「図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況」欄について
- (1) 「文献データベース等の利用環境」欄は、Medline等の文献データベース及び教育用コンテンツのそれぞれについて、利用できる場合は「1. 有」に○をつけ、利用できない場合には「0. 無」に○をつけること。また、文献データベース及び教育用コンテンツ以外に、これに類するもので利用できるものがある場合は「その他()」にその内容を記入すること。
- (2) 「医学教育用機材の整備状況」欄は、医学教育用シミュレーターの整備の有無について該当する番号に○をつけること。また、臨床研修に必要なその他の医学教育用機材を整備している場合は「その他()」にその内容を記入すること。
- 22 「病歴管理体制」欄について
- (1) 「診療に関する諸記録の管理方法」欄は、診療に関する諸記録（診療録、病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約等）に関する管理方法について、主に中央管理を行っている場合には「1. 中央管理」、主に各科管理を行っている場合には「2. 各科管理」に○をつけること。また、いずれにも該当しない場合は「その他」欄にその内容を具体的に記入すること。
- (2) 「診療録の保存方法」欄は、診療録を文書により保存している場合には「1. 文書」、電子媒体により保存している場合には「2. 電子媒体」に○をつけること。また、双方併用で保存している場合等は「その他」欄に具体的に記入すること。
- 23 「医療安全管理体制」欄について
- (1) 「安全管理者の配置状況」欄は、安全管理者を配置している場合は「1. 有」に○をつけるとともに、その人数を記入すること。また、安全管理者を配置していない場合には「0. 無」に○をつけること。
- (2) 「安全管理部門の設置状況」欄は、安全管理部門の専任職員及び兼任職員の数をそれぞれ記入するとともに、安全管理部門の主な活動内容を記入すること。
- (3) 「患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況」欄は、患者相談窓口の責任者の氏名及び役職並びに患者相談への対応時間を記入するとともに、患者相談窓口に係る規約を有する場合は「1. 有」に○をつけ、有さない場合には「0. 無」に○をつけること。
- 24 「受入可能定員」欄は、医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）からの算出（÷10）及び年間入院患者数（報告・届出年度の前々年度からの繰越患者数＋報告・届出年度の前年度の新規入院実患者数）からの算出（÷100）の双方とも記入すること。
- 25 「当該病院からの医師派遣実績」欄は、「加算する数値については、研修医の募集を行う年度の前年度末の時点で医師派遣等が行われている常勤の医師数が20人以上の場合を1とし、5人増える毎に1を加え、80人以上の場合を13」とする。
- 26 「精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況」欄は、当該病院が精神科の研修を行う場合に記入するものであり、精神保健福祉士、作業療法士、臨床心理技術者のそれぞれの職種について、職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。また、これらの職種以外にも精神科に係る技術職員がいる場合は、その職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。
- 27 「研修プログラムの名称」以降の欄については、研修プログラムごとに別葉に記入すること。
- 28 「研修医の募集定員」については、当該病院で臨床研修を行っている1年次及び2年次の合計が受入可能定員を超えないこと。
- 29 「研修医の募集及び採用の方法」欄について
- (1) 「募集方法」欄は、研修医を公募により募集する場合には「1. 公募」に○をつけ、その他の方法とする場合にはその他欄にその内容を具体的に記入すること。
- (2) 「応募必要書類」欄は、研修医が選考に応募する際に必要な書類すべてに○をつけ、その他に必要な書類がある場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
- (3) 「選考方法」欄は、研修医の選考方法について該当するものすべてに○をつけ、その他に選考方法を設ける場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
- (4) 「募集及び選考の時期」欄は、募集及び選考の時期について、具体的に記入すること。
- (5) 「マッチング利用の有無」欄は、マッチングを利用する場合には「1. 有」に○をし、マッチングを利用しない場合には「0. 無」に○をすること。
- 30 「研修医の処遇」欄について
- (1) 「処遇の適用」欄については、基幹型臨床研修病院は、2に○をつけ、以降の研修医の処遇の各項目について記入すること。また、協力型臨床研修病院は、基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする場合には、1に○をつけ（この場合、以降の研修医の処遇の項目については記入しなくとも差し支えないこと。）、また、病院独自の処遇とする場合には、2に○をつけること。
- (2) 「研修手当」欄は、研修医の基本的な研修手当について、1年次及び2年次の基本手当の額（税込み）、賞与の支給額を記入すること。基本手当が月給ではない場合にあっては、およその月額を記入すること。時間外手当及び休日手当を支給する場合は、それぞれ「1. 有」に、支給しない場合には「0. 無」に○をつけること。なお、時間外勤務及び休日勤務がある場合においては、時間外手当及び休日手当が支給されるものと考えられること。
- (3) 「勤務時間」欄は、研修医の基本的な勤務時間及び勤務時間中の休憩時間について記入すること。また、「時間外勤務の有無」欄は、時間外勤務がある場合には「1. 有」に、ない場合には「0. 無」に○をつけること。
- (4) 「休暇」欄は、研修医の基本的な休暇の内容について、1年次及び2年次の有給休暇付与日数を記入すること。また、夏季休暇、年末年始休暇の有無について該当するものに○をつけること。また、これら以外に休暇を付与する場合は、その具体的な休暇名を記入すること。

- (5) 「当直」欄は、研修医の一月あたりのおよその当直回数について記入すること。
- (6) 「社会保険・労働保険」欄は、研修医に適用される社会保険・労働保険について、「公的医療保険（ ）」欄に「組合健康保険」等と、「公的年金保険（ ）」欄に「厚生年金保険」等と記入し、「労働者災害補償保険法の適用」欄、「国家・地方公務員災害補償法の適用」欄、「雇用保険」欄のそれぞれ該当するものに○をつけること。
- (7) 「健康管理」欄は、研修医の基本的な健康管理について、健康診断の回数を記入すること。また、健康診断以外で健康管理を実施している場合は、「その他」欄に具体的に記入すること。
- (8) 「医師賠償責任保険の扱い」欄は、研修医の医師賠償責任保険の基本的な扱いについて該当するものに○をつけること。
- (9) 「外部の研修活動」欄は、学会、研究会等への参加を認めるか否かについて該当するものに○をつけ、認める場合における参加費用の支給の有無についても、該当するものに○をつけること。